

各関係機関長殿

岡山県病害虫防除所長

病害虫発生予察情報について

病害虫発生予報第8号を下記のとおり発表したの送付します。

平成22年度病害虫発生予報第8号

平成22年10月29日
岡山県

予報概評

作物名	病害虫名	発生量
アブラナ科野菜	ハクサイ白斑病 べと病 コナガ ハスモンヨトウ アブラムシ類	やや多 やや少 並 並 並

(アブラナ科野菜)

(1) ハクサイ白斑病

予報内容

発生量 やや多

予報の根拠

ア. 10月25日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年どおり発生を認めなかった。

イ. 10月20~21日の巡回調査によると、発生圃場率67.9%で平年(43.7%)よりやや高かった。

ウ. 10月22日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年より多いとされており、発病をやや助長する条件である。

(2) べと病

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. 10月25日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年どおり発生を認めなかった。

イ. 10月20~21日の巡回調査によると、ハクサイでは発生圃場率が3.6%で平年(27.1%)より低かった。キャベツでは発生圃場率が4.3%で平年(18.4%)より低かった。

ウ. 10月22日発表の季節予報によると、向こう1か月の降水量は平年より多いとされており、発病をやや助長する条件である。

(3) コナガ

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～5半旬の誘殺数は5頭で平年（5.5頭）並であった。

イ. 10月20～21日の巡回調査によると、一般圃場のキャベツ、ハクサイ、ダイコンなどでの発生は平年よりやや少なかった。

ウ. 10月22日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年より多いとされている。本虫は、高温条件では発生が助長されるが、降水量が多いと発生が抑制される。

(4) ハスモンヨトウ

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～5半旬の誘殺数は1781頭で平年（1530頭）並であった。

イ. 10月20～21日の巡回調査によると、一般圃場のキャベツ、ハクサイなどでの発生は平年よりやや少なかった。

ウ. 10月22日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年より多いとされている。本虫は、高温条件では発生が助長されるが、降水量が多いと発生が抑制される。

(5) アブラムシ類

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）の黄色水盤における10月1～5半旬の飛来数は270頭で平年（188.2頭）よりやや多かった。

イ. 10月20～21日の巡回調査によると、一般圃場のキャベツ、ハクサイ、ダイコンなどでの発生は平年よりやや少なかった。

ウ. 10月22日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年より多いとされている。本虫は、高温条件では発生が助長されるが、降水量が多いと発生は抑制される。

この情報は、岡山県病害虫防除所ホームページでも公開しています。

アドレスは、http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec_sec1=239

病害虫発生予察情報テレホンサービス

岡山県病害虫防除所では、主要病害虫の発生状況や防除に関する情報を迅速にお知らせするために、テレホンサービスを実施しております。気軽にご利用ください。

電話：086-955-2224